

JEPAオンラインセミナー

教育機関・教員向け
『教科書・教材選定支援サービス』について
～教育DX推進のための 出版社+教育機関+書店のネットワーク化～

2021年4月27日

大日本印刷株式会社
出版イノベーション事業部

『教科書・教材選定支援サービス』について

- 開発背景
- 全体概要
- 利用方法
- 主な機能
- 利用イメージ
- 目指す姿

『教科書・教材選定支援サービス』の開発背景

Confidential

DNP

【教科書ビジネスの現状・課題】



教科書
営業

出版社（1156社）

- ・ 学生数減少による教科書市場の縮小化・漸減傾向
- ・ コロナ禍による営業活動の制限・停滞
- ・ 採用見本の発送業務・送料などの高コスト
- ・ 電子化の遅れで、ICT教育を推進する教育現場の期待に応えきれていない



教科書
選定・発注

教育機関（大学・専門学校：3574校、教員・教務：約39万人）

- ・ 市販教科書を採用せず、資料配布で済ませる傾向が益々高まる
- ・ 最新の教科書情報を入手しにくい（纏まった教科書情報源が不在）
- ・ 採用見本の提供がなく、教科書内容の検討ができない
- ・ ICT教育を推進するための環境整備や電子コンテンツの供給に課題が多すぎる



教科書
提供

書店（9242店）

- ・ 教科書発注は時期が集中し、調査確認業務負荷が高い
- ・ 教科書発注内容に誤入力もあり、誤発注リスクが高い
- ・ 配信用プラットフォームや取次機関が無く、電子教科書市場への参入が困難



『教科書・教材選定支援サービス』

営業制限化での
代替手段提供

教科書選定するための
情報整備・スキーム開発

利用イメージ：ログイン

Confidential

DNP



教員

出版社アカウント



(イメージ) ログイン画面



教員

教育機関向けアカウント



利用イメージ：詳細検索、提供媒体確認

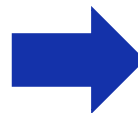
Confidential

DNP

- ・ 教員は、出版社の教科書情報を教科書特有のジャンル・キーワードで検索
- ・ 出版社発行アカウントでログインすると、アカウント発行した出版社の教科書のみ表示
- ・ 同一タイトルの提供媒体（冊子版・電子版）の確認と選定が可能



(イメージ) 検索画面



(イメージ) 教科書一覧画面

利用イメージ：教科書内容閲覧機能

Confidential

DNP

- ・教科書の内容閲覧は、「閲覧ボタン」と「目次リンク」から可能（※出版社承諾タイトルのみ）
- ・電子版の許諾が取れているタイトルは、出版社承諾があれば「閲覧ボタン」から全文閲覧を予定
- ・冊子版でしか販売できないタイトルは、教科書宣伝目的とした軽微利用を原則に「目次リンク」より部分的閲覧を予定



(イメージ) 教科書詳細画面



(イメージ) 教科書詳細画面

利用イメージ：その他選定機能

Confidential

DNP

- ・ 気になった教科書は、教科書詳細画面からお気に入りへ登録
- ・ 冊子での内容閲覧を希望する場合は、必要事項を記入し採用見本本を申込
- ・ 電子での内容閲覧は期間を設けるケースが多いが、期間外も閲覧を希望する場合は期間解除を申込（電子献本）

内容閲覧以外の教科書選定機能



(イメージ) 教科書詳細画面



教員

お気に入りに登録する

採用見本本を申込む

閲覧制限解除を申込む

アンケートに回答する

出版社問い合わせ



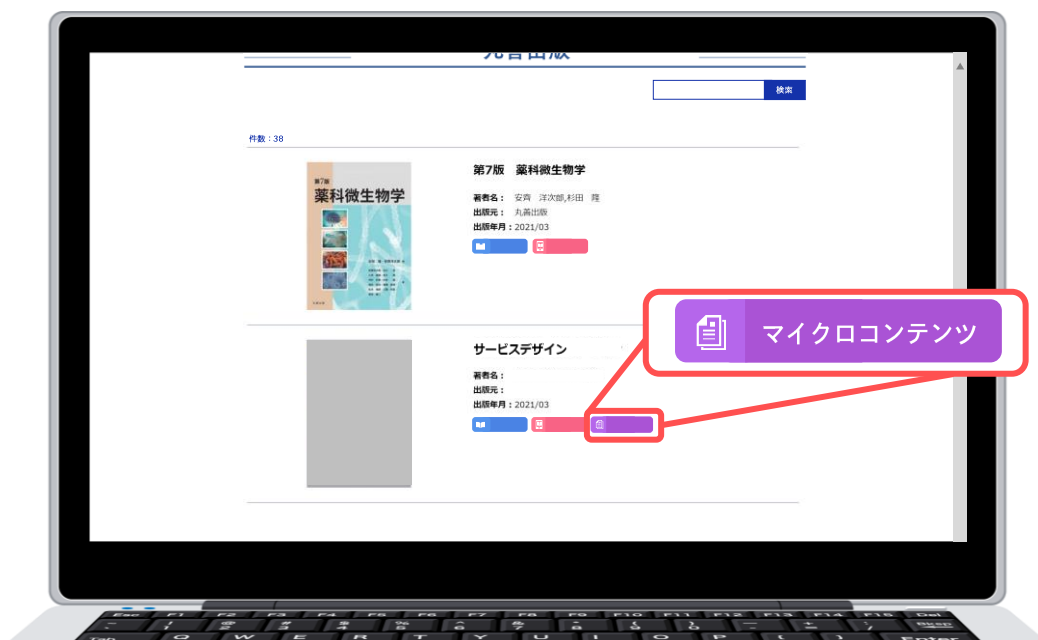
出版営業

利用イメージ：特殊形態

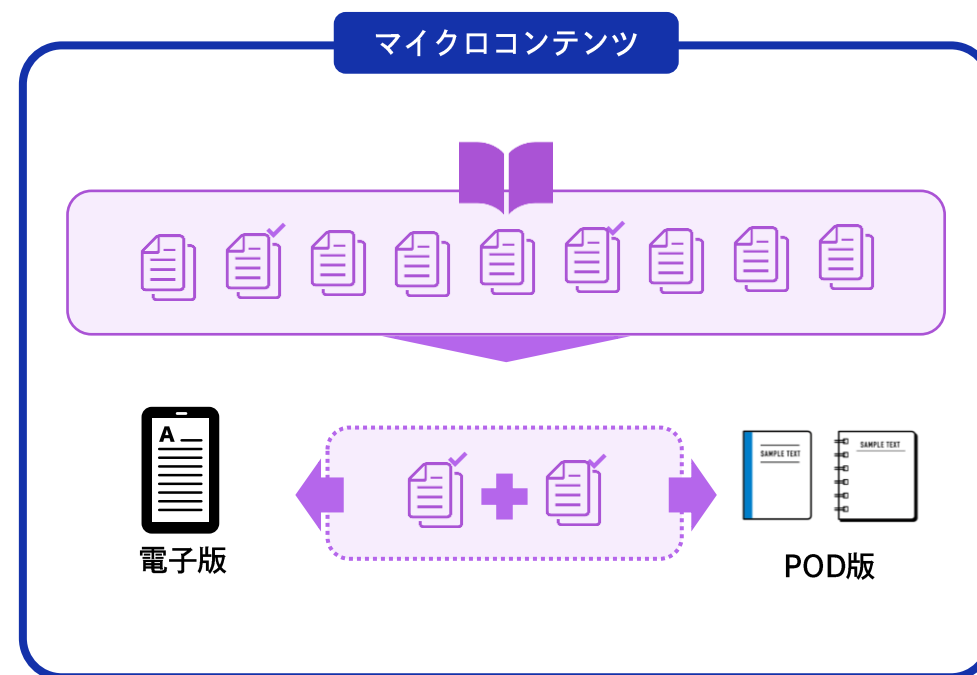
Confidential

DNP

- ・ マイクロコンテンツなど特殊形態での販売を希望される教科書には、 マイクロコンテンツ マークを付与
- ・ 提供方法は、電子版を原則としますが印刷体を希望する場合は「教科書PODサービス」で対応



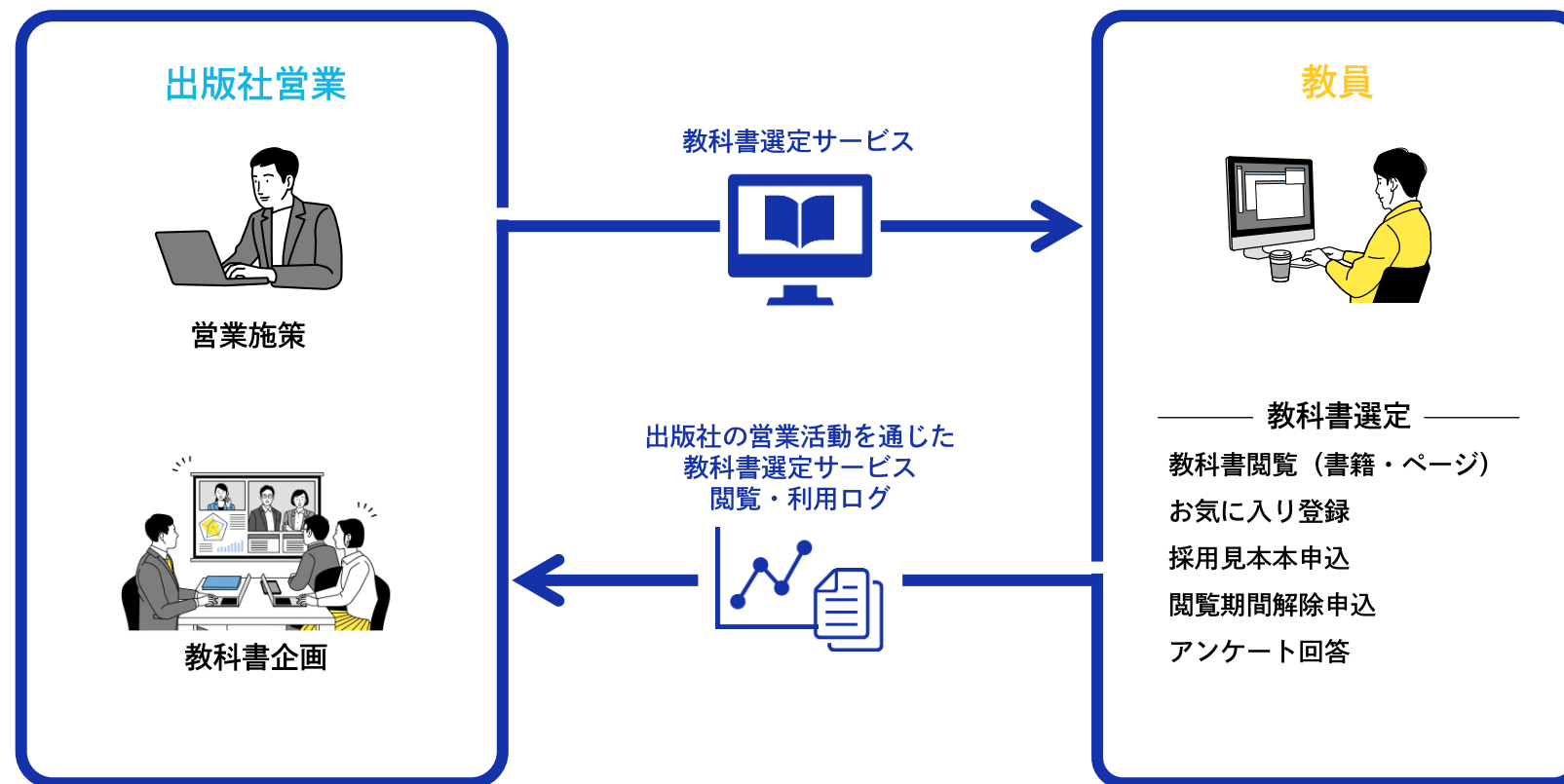
(イメージ) 教科書一覧画面



利用イメージ：閲覧・利用ログ

Confidential

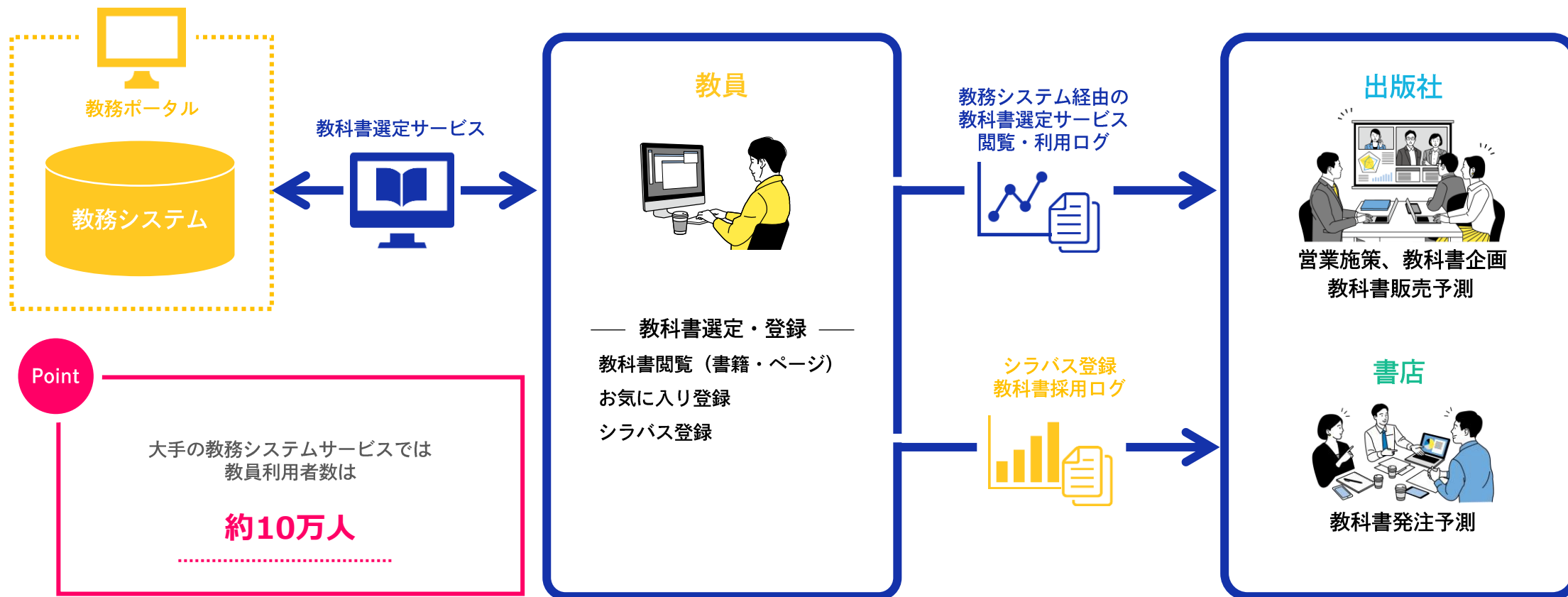
DNP



利用イメージ：閲覧・利用ログ

Confidential

DNP



『教科書・教材選定支援サービス』が目指す姿

Confidential

DNP

営業制限化での代替手段提供

- 教科書選定の効率化・スピード化
- 採用見本本の発送業務やコスト削減
- 冊子体だけでなく、電子教科書やマイクロコンテンツ販売を支援し幅広いニーズに対応することで教科書利用を促進
- 最新情報（新刊教科書）を教員へリアルタイム提供

教科書選定のための情報整備・スキーム開発

- 各社発行の教科書（書誌）情報をデータベース一元化により、幅広い情報提供の実現、関連システムとのデータ連携強化
- 教科書選定から発注まで正確な書誌情報連携による誤発注防止、書店での調査確認業務負荷低減
- 教務システム連携により、出版社営業が行き届かない教員への認知拡大、教科書選定・採用ログによる業務効率化、販売・発注に関する事前予測精度向上

大日本印刷株式会社 出版イノベーション事業部

※教科書・教材選定支援サービスについて、ご質問等がございましたら
下記メールアドレスまでお問合せください。

【お問い合わせ先アドレス】
etextbooks-pj-poc@team.dnp.co.jp

ご清聴ありがとうございました